

第2回 伊達市の好きなどころを撮って投稿！ ラブだて投稿コンテスト

伊達市の好きなどころ、春夏秋冬の風景や自然・グルメ・イベント・人々など、伊達市が持つ魅力が伝わる写真を投稿してください。あなただけが知っている伊達市の良いところ、人に教えてあげたい場所や風景、食べ物などの投稿、お待ちしております。

☎ 秘書広報課広報広聴係 ☎ 575-1113

募集期間 1月26日(木)～2月24日(金)

参加資格 ①伊達市が好きで、継続的に伊達市を応援していただける人
②市公式 SNS、「だてフォト部」SNS をフォローする人で、伊達市のファンとして市が企画するイベント、キャンペーン情報メールを受信していただける人。

参加方法 ①伊達市公式インスタグラム (@iinaidate)、だてフォト部公式アカウント (@datephotobu) をフォロー
②応募作品に「#ラブだて」を付け、撮影場所・日時を記載して、自分のアカウントから投稿

▶伊達市公式
Instagram



▶だてフォト部
Instagram



▶注意事項など
詳しくはこちら



伊達市公式 Instagram

今月の「# いいないだて」

Instagramで「# いいないだて」がついた投稿を広報担当者が確認し、今月の「ベスト・オブ・いいない!」を決定します。さて、今月の「いいない!」は?

アカウント名: @komusou108ts さん

撮影場所: 梁川地域

投稿日: 1月1日



伊達のお正月、い〜ない!

伊達市の写真を日々投稿している撮影者さんが写したお正月の一コマ。おいしそう!「自家製いかニンジン」のシャキッとした食感が好きです」と話してくれました。

「# いいないだて」を
つけて投稿しよう

皆さんが撮った、思わず「い〜ない!」
と叫びたいくなる伊達の写真をお待ち
しています。

伊達市公式インス
タグラムはこちら▶



☎ 秘書広報課広報広聴係
☎ 575-1113

エピソードも審査の対象。「伊達っていいな」
と感じるご投稿、お待ちしております。



👑 第1回特賞

@ntm_photo_ さん

歩き始めた子からお兄
ちゃんまで楽しめる広
い公園。もっと暖か
くなったらお弁当もってピ
クニックとかもいいな。
近くにパン屋さんがある
ことを最近知った!こ
れで公園の日のお昼問
題に悩まなくて済む笑

表彰 特賞 1点
(市特産品詰め合わせ 1万円相当)

入選 3点
(市特産品詰め合わせ 5,000円相当)

佳作 6点
(市特産品詰め合わせ 3,000円相当)

参加賞 先着 100人
(オリジナルタンブラー)

幸せがじゅずつなぎになるリレートーク

伊達市に住んでいる人が、今話したい人と対談し、実際につながりを作っていくコーナーです。誰とどのようなことを話すのか、台本はありません。

絵を描くのが好きな大沼未季さん。アクリルガラス絵画家・YOICHI-RON こと、石川陽一郎さんの絵に惹かれアトリエを訪問。始めたきっかけや独特の描き方を尋ねました。

トークを動画
で見ると



#10 石川 陽一郎 × 大沼 未季

石川陽一郎…昭和52年生まれ。霊山町石田在住(令和3年〜)。独特の世界観や絵に登場するキャラクターのかわいらしさが、見る者の心を惹きつける。大沼未季…平成9年生まれ。霊山町掛田在住。大沼林産工業(株)で土木の道を極めるべく、日夜勉強中の土木女子。

大沼 アクリルガラス絵を始め
たきっかけは何ですか。
石川 絵が好きで、どんな仕事
をしようか考えていた時、父か
ら「アクリル板をキャンバスに
してみたら?」とヒントをもら
いました。25年前はやっていて
人もいなくて、これなら隙間を
狙えると期待して始めました。
大沼 どうやって描くのですか。
石川 アクリルの裏面の保護用
紙に下絵を描き、二枚刃にした
カッターで紙を切り抜いて、紙
が抜けたところに色を重ねると
いう作業を繰り返します。表か
ら見た時に手前に来る色から先
に描くため、普通の絵とは描く
順番が逆です。描き終えて初め
て表面の保護用紙をはがして出
来を確認するのですが、自分の
想像以上の出来になっているこ
ともあっておもしろいですよ。
大沼 道具は何を使うのですか。
石川 筆は使っていないで、例
えば星空だったら、くぎの頭に
絵の具をつけてちょんちょん
を繰り返します。あとはスプ
レーをよく使いますね。
大沼 工作の要素もありますね。
石川 身近にあるものを使って

誰もやってないだろう技法を見
つけ出すのが楽しいですね。
大沼 ご出身が和歌山県と伺っ
たのですが、どうして福島で活
動することにしたのですか。
石川 僕の絵に興味があるとい
う人からツイッターでメッセー
ジをもらい、この絵を買いたい
と言われ、やりとりをしていた
相手が妻になります(笑)。
大沼 出合いの絵なんですね!
霊山に来てみていかがですか。
石川 自然と人工物の調和がす
ばらしい。自然を残しつつ住み
やすく、景色もいいです。あか
つきを初めて食べて、こんなに
おいしい桃があるの?と思っ
たり、あなば柿もクリーミーで
おいしくて、収穫を手伝うくら
いファンになりました(笑)。
大沼 ヨイチロンさんが今後や
りたいことと、幸せに感じるこ
とを最後に教えてください。
石川 展示会もやりたいし、ア
クリルガラス絵の技術をほかの
人にも体験してほしいですね。
僕の幸せは、今でも絵を続けら
れていること。そして家族と過
ごす時間。だから早起きから
夜寝るまで、ずっと幸せです。

今回のトーク: 菅野崇明さん(菅野農園) × 石川陽一郎さん

※この絵…石川さんと大沼さんの間に飾られている大きな絵

市民の
小部屋